

# 琉球大学教授職員会ニュース第134号

2012年12月19日 新執行部の最近の取り組み

琉球大学教授職員会 <http://www.cc.u-ryukyu.ac.jp/~kyoshoku/>

会長：高良 鉄美（法科大学院），副会長：新城 竜一（理学部）

事務局：中城口信号角 内線 2023 E-mail [kyoshoku@eve.u-ryukyu.ac.jp](mailto:kyoshoku@eve.u-ryukyu.ac.jp)

会員の皆様、今号は今期執行部の初めてのニュース発行です。諸事情によりニュースの発行が大幅に遅れ、これまで、大学の状況や会の活動を適時的確にお伝えできず、申し訳ありません。この間、執行部では定期的集まり、旧執行部との引き継ぎや、三者連絡会への参加なども行ってきました。今号では新会長のメッセージ、最近の執行部の取り組みについてお知らせします。

## 会長からのメッセージ：教授職員会の位置づけ 高良 鉄美

教授職員会の歴史は復帰前に遡りますが、当時は教職員のほとんどが会員で、大学の諸問題に向き合っていたと聞いています。特に琉球政府立時代には、教職員の給与アップに大きな力を発揮したそうです。

復帰後は親睦組織ながら多くの役割を果たし、法人化を前に職員団体となり、労働組合として今に至るまで、多くの会員の力が本会を支えてきました。しかし私たちが過度の競争・評価と異常な多忙にさらされていく中、教授職員会への加入率は当時よりも格段に低くなり、組合として力を十分出せない状態にあります。「過半数代表者」という語に表れるように、加入率が過半数を超えると組合としての力が発揮しやすくなります。今年度も、重要課題として引き続き会員増に取り組みたいと思います。

また、復帰前は琉球大学全体として、琉球政府との関係において労働条件が組まれたようですが、国立大学法人となった現在は、労使協定に基づく大学当局との交渉が中心になりました。

琉球大学には琉大病院労働組合、国家公務員労働組合、そして琉大教授職員会の3つの労組があります。琉球大学で働く者として、三者が協力して労働条件等の改善に取り組むことも求められていますので、三者連絡協をつくり、協力体制をとっているわけです。

教授職員会には様々な取り組みもありますが、情報発信により、大学の中の風通しを良くし、ひいては地域の大学として市民からアクセスしやすい存在になることも重要だと考えています。

今後とも「労組」として一皮向けるために、ご協力をお願いいたします。

---

## 大学総務部と顔合わせ…給与カット、パワハラ問題

大学総務部と教授職員会執行部との顔合わせを、12月2日（金）13:30から30分程度行いました。総務部長と人事課長が対応しました。主に次の2つのことが話題となりました。

### 1) 給与の7.8%カットの問題

「公務員給与削減法案」について、今国会に法案が提出されるかどうか、現時点では不確定なため、今後情報を集めながら、迅速に対応していくことを確認しました。本ニュース原稿の執筆時点では、今国会中の成立は困難とのニュースが流れています。

2面へ

---

裏面も…会費納入に関するお知らせ、入会のおさそい、役員名簿など…お読み下さい

## 2) 8月に行った、三者連絡会から学長・附属病院長への「医学部附属病院 1面からつづく 検査部及び輸血部におけるパワー・ハラスメントに関する団体交渉の申し入れ」について

教授職員会執行部からは、団体交渉を早急に実現させるよう要求するとともに、裁判の行方とは切り離して、大学側が現状の実態把握を早急に行ってほしいとの申し入れを行いました。

### 附属病院パワハラ訴訟で集会開催 ご参加ありがとうございます

「琉大医学部附属病院パワハラ訴訟を支援する会」は、第2回決起集会を12月5日、理学部棟114教室で行いました。集会には総勢30名が参加して下さいました。お忙しい中ありがとうございます。原告らはハラスメントの状況をスライドや動画を使って報告しました。12月21日には第5回裁判が予定されています。よく分からない!、忙しくて集会に行く時間がない!、という方は、支援する会のブログ <http://ryudaishienkai.blog.fc2.com/> をぜひご覧ください。

## 会員の皆さま!

### 年会費の収納にご協力下さい! 自動引き落としは今月末実施です

各銀行(琉銀、沖銀、海邦銀、ゆうちょ銀)の口座を届けられている会員の方々については、12月26日(月)または27日(火)に会費(年6,000円)の引き落としをする予定です。場合によっては28日(水)以降になる可能性もありますが、ご協力お願いします。

現金支払いの会員の方々については、今期は代議員等が集金することにしております。会議の前後など、ご都合のよいときにお手近の代議員に声をおかけ下されば幸いです。すでにお支払いいただいた会員には領収書を発行しております。

## 未入会の教員の皆さま!

### ぜひご入会下さい、教授職員会はあなたの教育研究・労働環境を守ります

皆さまは、この琉大で数年から10年、20年も研究教育に当たり、働き暮らしていくことと思います。赴任されたばかりの方も、ベテランの方も、職場の悩みや仕事の喜びなどを共有しつつ、少しでも働きやすい職場づくりに一緒に、取り組んでいきませんか。また、法律上、国立大学法人たる琉大にあって労働協約が適用されるのは労組の組合員だけであり、他大学より格段に会費の安い(なんと月500円!)教授職員会は、皆さまの安心・安全に、お得にしっかり役立つ存在です。

法人化後の大学では教員がばらばらで、異分野の人たちと話をする機会も少ないです。教授職員会は、行事などを通じて親睦や交流の場を提供し、職場のうるおいを増し、風通しをよくします。

この機会にぜひ教授職員会にご加入下さい。

## 2011年度役員・代議員名簿

法文ブロック: 高良鉄美(会長)、宮平勝行(執行部)、菅野聡美

教育ブロック: 福田英昭(庶務主任)、萩野敦子、日熊隆則

理学ブロック: 新城竜一(副会長)、瓜生康史、鈴鹿俊雅

工学ブロック: 渡嘉敷健(会計主任)、輿那篤史、末吉敏恭

農学ブロック: 高良健作(企画主任)、川満芳信、平山琢二

◎ お困りのことやご意見・ご要望など、何でもお気軽にお近くの役員・代議員にお話しになって下さい。

今後は、ニュースの定期発行に努めます。緊急事態が起これば、組合として機敏に対応いたします。でも、おそらく次号は新年号になるでしょうか。皆さん、来たる2012年を良い年にしましょう!